

対象年度		令和 2年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート												
事務事業名		農業振興事業						予算事業名		農業振興事業費						
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	農業振興地域の整備に関する法律							
				06	01	03	11	経常経費	根拠法令							
総合計画体系		3歴史と自然を育む活力あるまちづくり(産業)							事業の区分		主要事業					
		3-1元気あふれる農業の振興(農業)														
		①活力ある産地の育成							担当課係等		農政課					
		4農業生産集団の育成									農政係					
事業期間		継続 (年度～ 年度)														
【めざす姿(意図・どのような状態になるのか)】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】								
・稲への農薬の一斉散布や、良質な種子の生産への支援を行い、品質の良い米の産地を育成する。 ・長期的に農業の振興を図るべき土地を明らかにし、土地の有効利用と農業の健全な発展を図る。								地域農業の持続的な発展を支援するため、農業団体に対する支援が必要であったため。								
【手段(事業内容・どのようなことを行うのか)】								【対象(だれに対して・何に対して行うのか)】								
・地域の農業生産振興を目的とした農業者団体等に対し、補助金を交付する。 ・安定的・高品質な米の生産を図るため、水稲への広域的な農薬の一斉防除を行う。 ・結城市の農業を担う結城市農村青少年クラブに業務委託し、農業祭(農業振興共進会)を開催する。 ・茨城県が定める茨城県農業振興地域整備基本方針に沿って、結城農業振興地域整備計画を見直す。(令和2年度、令和3年度)								農業者や農業生産振興を目的とした団体								
								【事業をとりまく環境の変化】								
								作物を生産する場においては様々な病害虫による被害が発生するため、適正な病害虫防除施策が必要である。 また、農地面積の減少や耕作放棄地の増加により、食料供給力の低下が懸念されているため、優良農地の確保、保全に取り組む必要がある。								
【令和 2年度 事業内容】				【令和 3年度 事業内容】				【令和 4年度 事業内容】								
・優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体や地域の農業生産振興を目的とした団体に対し補助金を交付する。 ・結城市農村青少年クラブに農業祭(農業振興共進会)を委託し開催する。 ・結城農業振興地域整備計画を見直す。				・優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体や地域の農業生産振興を目的とした団体に対し補助金を交付する。 ・結城市農村青少年クラブに農業祭(農業振興共進会)を委託し開催する。 ・結城農業振興地域整備計画を見直す。				・優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体や地域の農業生産振興を目的とした団体に対し補助金を交付する。 ・結城市農村青少年クラブに農業祭(農業振興共進会)を委託し開催する。								
■事業費																
				H30年度		R01年度										
財 源 内 訳	国	庫	支	出	金	0	0									
	県		支	出	金	1,506	0									
	地		方		債	0	0									
	そ		の		他	0	0									
	一		般	財	源	6,912	5,539									
歳入計(千円)				8,418		5,539										
歳 出 内 訳	節(番号+名称)			金額(千円)		金額(千円)										
	08	報償費		6		7										
	12	役務費		0		2										
	13	委託料		350		400										
	19	負担金補助及び交付金		8,062		5,130										
歳出計(千円)(A)				8,418		5,539										
伸び率(%)						-34.20										
備 考	総合計画 95ページ 予算書 118ページ															

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	補助事業を実施した団体等の数	団体	目標	6.00	6.00	6.00
			実績	6.00	0.00	0.00
	広域一斉防除実施日数	日	目標	2.00	2.00	2.00
			実績	2.00	0.00	0.00
成果 指標	助成団体における青年農業者・女性農業者の数	人	目標	93.00	93.00	93.00
			実績	83.00	0.00	0.00
	広域一斉防除実施面積	ha	目標	680.00	680.00	680.00
			実績	679.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	安定的・高品質な米の生産を図るため、水稻への広域的な農薬の一斉散布が必要である。また、元気あふれる農業の振興のため、農業団体への支援は不可欠である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	地域農業の振興を図るため、行政が行うことが適当である。
	手段の妥当性	A 妥当である	農業者団体等を行政が補助する形である。
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	組織の活動を支援するものであり、改善の余地はない。
公平性	受益者の偏り	B どちらとも言えない	補助対象が団体である。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	優良な種子の継続的な生産、高品質な米の生産のために活動する団体等に対し補助金を交付しており、品質の良い米の生産につながっている。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	計画どおり実施できている。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
地域農業の活性化に向け、青年農業者や女性農業者への支援が重要である。また、品質の良い米を生産するため、稲への農薬の一斉散布や良質な種子の生産への支援が必要である。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
青年農業者や女性農業者及び団体を支援していくことが、地域農業の活性化につながるため、今後も継続して支援する必要がある。また、農業振興地域整備計画をおおむね5年で見直す必要があるため、R2・R3年度での見直しを計画する。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☒ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 地域農業の維持発展に向け、青年農業者や女性農業者の確保・育成に繋がる支援の強化が必要である。 また、適正な結城市農業振興地域整備計画を推進するため、見直しが必要である。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 財政状況と可能な限り調和を図りながら進める。	